

ソフトフォーカス風に仕上げよう

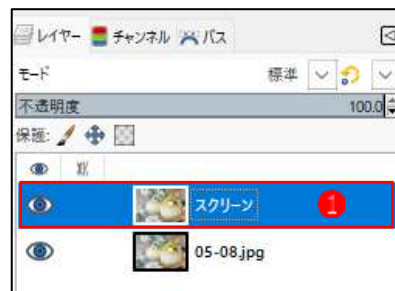
1 レイヤーを複製して[レイヤーモード]を[スクリーン]にする

ソフトフォーカスは専用レンズやフィルターを使って撮影することができますが、GIMP の機能を使ってソフトフォーカス風にすることもできます。

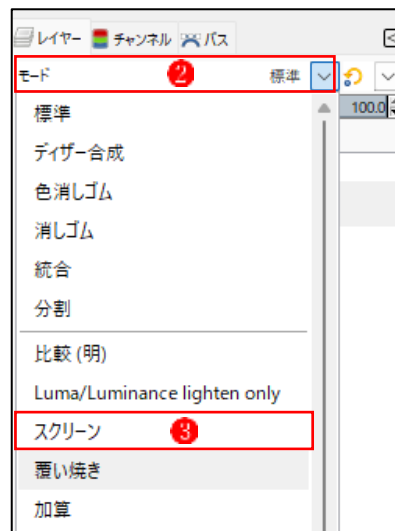
①サンプルデータを開きます。



②[レイヤー]ダイアログで、複製するレイヤーを右クリックし、表示されたメニューの[レイヤーの複製]をクリックします。作成されたコピーレイヤーのレイヤー名を[スクリーン]にします①。



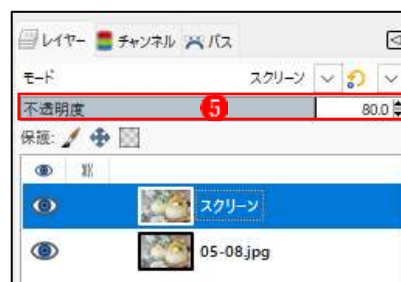
③[スクリーン]レイヤーが選択された状態で[モード]をクリックし②、メニューの[スクリーン]をクリックします③。



- ④[レイヤーモード]が[スクリーン]に変更され、画像全体が明るくなりました④。



- ⑤やや明るすぎるので適用度を調整します。プレビューを確認しながら、[レイヤー]ダイアログの[不透明度]のスライダーを左に動かします。ここでは[80]にしました⑤。



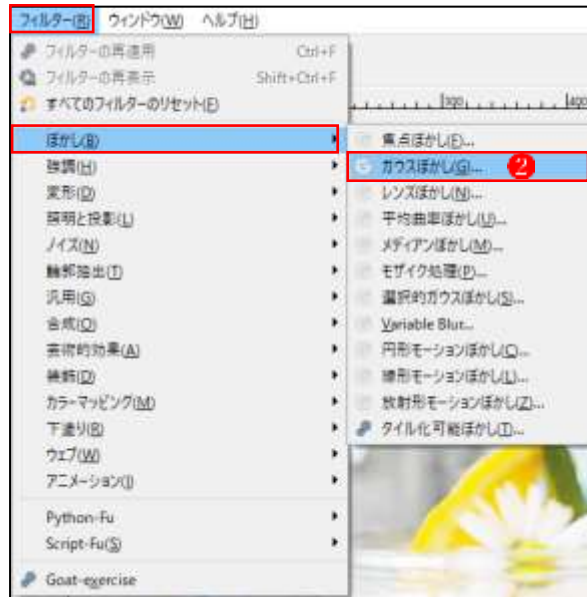
調整後画像



2 下のレイヤー画像をぼかしてソフトフォーカス風に仕上げる

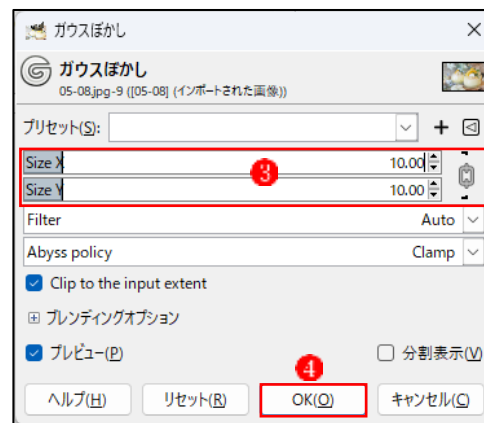
- ①[レイヤー]ダイアログで、下のレイヤーを選択します①。[フィルター]メニューの[ぼかし]→[ガウスぼかし]をクリックします②。





②[ガウスぼかし]ダイアログが表示されます。プレビューを確認しながら、ぼかし具合を調整します。ここでは[Size]を[10]にして③、[OK]をクリックしました④。

✚ 初期設定では[Size X]と[Size Y]が等しくなるよう固定されているため、[Size X]を設定すると[Size Y]も同じ値に設定されます。



③ふんわりとしたやさしい印象の1枚になりました⑤。

